

日豪の次世代オピニオンリーダーが「海洋安全保障」をテーマに東京に集結

～「日豪次世代対話交流事業（JADE プログラム）訪日研修」開催～

国際交流基金（JF）では、本年度から、「日豪次世代対話交流事業（Japan Australia Dialogue and Exchange for Next Generation, JADE）」を実施しています。シドニー大学付属在豪米国研究所（USSC）との共催で、将来の日豪関係を支える次世代の政策専門家の育成を目的とするものです。

今般、その一環として、本プログラムに選抜されたオーストラリアのフェロー（若手研究者や実務家）が、2月3日（月）～7日（金）の日程で来日します。

1年間にわたる JADE 事業では、日豪の政治・外交を専門とする若手から中堅の研究者や政府機関関係者を公募で選出。日本から選抜されたフェローはオーストラリアに滞在、オーストラリアからのフェローは日本に滞在します。外交・政治・ビジネス関係者らとの意見交換、論文執筆、パブリックイベントへの登壇などを通して、人的交流・研究者育成を図っています。

第1期のテーマは「海洋安全保障」として、2024年7月には日本側フェロー3名が2週間の訪豪プログラムに参加し、シドニー、キャンベラ、パースの3都市で関係者との意見交換などを行いました。今回はオーストラリア側フェロー4名が東京に滞在し、関係省庁や大学研究機関などを訪問。テーマに沿ったブリーフィングや意見交換を行う予定です。最終日には、日豪のフェロー一同による成果の発表会を実施します。

訪日プログラムには、日米関係・外交・政治分野における著名な専門家であるマイケル・グリーン USSC 所長や、同研究所の外交防衛ディレクターであるピーター・ディーン教授が、アドバイザーとして帯同します。

記

事業名称： 日豪次世代対話交流事業（Japan Australia Dialogue and Exchange for Next Generation, JADE）訪日研修

主催： シドニー大学付属在豪米国研究所（USSC）、国際交流基金（JF）

主要日程： 2月3日（月）～6日（木） 大学研究者との意見交換・関係機関訪問・面談（外務省等）
2月7日（金）午後 成果発表会

アドバイザー：マイケル・グリーン博士（USSC 所長）

ピーター・ディーン博士（USSC 外交防衛ディレクター）

事業概要： <https://www.jpff.go.jp/j/project/intel/exchange/jfipp/jade/index.html>

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpff.go.jp



訪豪研修の様子

JADE フェロー**【オーストラリア】**

Haidee Barrenger オーストラリア外務貿易省

Jack Butcher アデレード大学政治学科博士課程

Dirk Staunton オーストラリア政府 国家安全保障専門家

Samuel Wendfeldt オーストラリア外務貿易省

【日本】

日野原 由佳 一般社団法人電子情報技術産業協会

井上 麟太郎 慶應義塾大学大学院法学研究科博士後期課程

石田 高人 外務省経済局、政策研究大学院大学（GRIPS）博士後期課程